

年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険

特別勘定 月次運用レポート

特別勘定名称

世界分散型CM

2025年3月発行

[募集代理店]



[引受保険会社]

第一フロンティア生命保険株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-1日比谷フォートタワーホームページ https://www.d-frontier-life.co.jp/

お客さまサービスセンター

0120-876-126

営業時間 9:00~17:00(土日、祝日、年末年始などの休日を除く)

(登)B18F0088(2018.4.20)

投資リスクについて

この保険は、国内外の株式・債券などで運用しており、運用実績が積立金額、死亡給付金額、解約返還金額などの増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、積立金額、解約返還金額は一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

諸費用について

この保険にかかる費用は、運用期間中は「保険契約関係費」「資産運用関係費」の合計額、年金受取期間中は「保険契約関係費 (年金管理費)」となります。ただし、契約日から10年未満の解約時などには、この他に「解約控除」がかかります。

運用期間中

◇すべてのご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期	
保険契約関係費	特別勘定の資産総額に対して 年率 2.78%	左記の年率の1/365を積立金から 毎日控除します。	
資産運用関係費※	信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して 年率 0.165% (税込)	左記の年率の1/365を投資信託の 信託財産から毎日控除します。	

※上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券の売買委託手数料および消費税などを間接的にご負担いただくことがあります。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率が変動するなどの理由から、これらの計算方法は表示しておりません。 記載の信託報酬は当レポート発行月現在の数値であり、運用会社により今後変更される場合があります。

◇特定のご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
解約控除	基本保険金額(減額の場合は減額する部分の 基本保険金額)に経過年数別の 解約控除率(7.0%を上限)を乗じた金額	解約・減額または 「運用期間中年金支払移行特約」を付加した時に 積立金から控除します。

年金受取期間中

	項目	費用	時期
1:	呆険契約関係費 [※] (年金管理費)	受取年金額に対して最大 0.35% (10年保証期間付終身年金の保証期間経過後、 および死亡時保証金額付終身年金の場合は最大 1.0%)	年金支払開始日以後、年金支払日に 責任準備金から控除します。

※年金額は、年金支払開始日以後、年金(死亡時保証金額付終身年金の場合の死亡時保証金額を含みます。)の支払いとともに費用を控除する前提で算出されますので、費用が年金額から差し引かれるものではありません。また、保険契約関係費(年金管理費)は当レポート発行月現在の数値であり、将来変更することがありますが、年金受取開始時点の保険契約関係費(年金管理費)は年金受取期間を通じて適用されます。なお、「死亡給付金等の年金払特約」および「運用期間中年金支払移行特約」を付加した場合の特約年金についても同様の取扱いとなります。

ご留意事項

- * 年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- *このレポートは年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- *このレポートには年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の商品内容の説明はございません。商品の詳細ならびにご契約後のお取扱いに関しましては、ご契約時にお渡ししております「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)/商品パンフレット/ご契約のしおり・約款/特別勘定のしおり」を必ずご確認下さい。

特別勘定の内容

特別勘定の名称	主な投資対象の投資信託	運用会社					
世界分散型CM	VAファンド25 (適格機関投資家専用)	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社					

主な投資対象の投資信託と運用方針

主な投資対象の 投資信託	運用方針
VAファンド25 (適格機関投資家専用)	国内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。基本資産配分は、国内株式12.5%、国内債券25.0%、外国株式12.5%、外国債券(為替ヘッジなし)25.0%、外国債券(為替ヘッジあり)25.0%です。



特別勘定資産の内訳

資産総額	資産配分			
(百万円)	投資信託	現預金等		
120	99.7%	0.3%		

- *特別勘定は、投資信託を主たる投資対象として運用するほか、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。
- *特別勘定資産の内訳は、投資信託の購入・解約の申し込み実績を反映しております。

特別勘定の基準価額と騰落率の推移



* 非表示部分を四捨五入

騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来	基準価額 (2025年2月末)
Tampy pa	-1.82%	-1.63%	-1.17%	-1.24%	1.95%	28.92%	128.9203

- *特別勘定の基準価額の値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きとは必ずしも一致しません。 特別勘定が一定の現預金等を保有していることや、特別勘定の基準価額計算にあたり保険契約関係費を控除すること等によるものです。
- *年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- * は年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成このレポート果を示唆あるいは保証するものではありません。
- *このレポートには年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の商品内容の説明はございません。商品の詳細ならびにご契約後のお取扱いに関しましては、ご契約時にお渡ししております「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)/商品パンフレット /ご契約のしおり・約款/特別勘定のしおり」を必ずご確認下さい。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】 世界分散型CM

- ※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した
- 運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。 ※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。 ※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】

VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定·運用】 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

> 作成基準日: 2025年2月28日

ファンドの特色

- ① 主として、日本株式マザーファンド、日本債券マザーファンド、外国株式マザーファンド および外国債券マザーファンドに投資し、内 外の株式・公社債への分散投資をすることに より、長期的な信託財産の成長を目指して運 用を行います。
- ② 基本配分比率は国内株式12.5%、国内債券 25%、外国株式12.5%、外国債券50%とします。
- ③ 上記の基本配分比率には資産毎に一定の変動 許容幅を設けます。また、市況動向等の変化 に応じて当該基本配分比率の見直しを行う場 合があります。
- ④ 外貨建債券資産および外国債券マザーファン ドの組入れに伴う実質組入外貨建資産の為替 変動リスクに対しては、原則として、当該部 分の50分の25相当額に対して為替ヘッジを行 います。
- ⑤ 外貨建債券資産以外の外貨建資産および外国 株式マザーファンドの組入れに伴う実質組入 外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原 則として、為替ヘッジを行いません。ただ し、運用効率の向上を図るため、為替予約取 引等を活用する場合があります。
- ⑥ 運用の効率化を図るため、株価指数先物取引 および債券先物取引等を活用することがあり ます。このため、株式および債券の組入総額 と株価指数先物取引および債券先物取引等の 買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純 資産総額を超えることがあります。

信託財産の構成

	基準日現在	目標資産配分	騰落率(1ヶ月)
日本株式マザー	12. 2%	12.5%	-3. 79%
日本債券マザー	24. 8%	25.0%	-0. 67%
外国株式マザー	12.3%	12.5%	-5. 26%
外国債券マザー (ヘッジ無し)	25. 1%	25.0%	-1.95%
外国債券マザー (ヘッジ有り)	24. 5%	25.0%	0. 73%
コール他	1. 1%	0.0%	_
合計	100.0%	100.0%	-1.62%

※対純資産総額比

※計算処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されていないことなど により「コール他」の値がマイナスで表示されることがあります。

※外国債券マザー(ヘッジ有り)の騰落率は、ヘッジ対象としている外国 債券マザーファンドの値動きとヘッジによる為替損益を基に、三井住友ト ラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に算出した参考値です。

※騰落率の合計は、VAファンド25(適格機関投資家専用)の月次騰落率 を表示しております。

基準価額の騰落率

ファンド設定日:2009/6/29

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.62%	-0.96%	0. 22%	1. 65%	10. 96%	98. 97%
参考指数	-1.53%	-0.88%	0.44%	1.82%	11. 60%	106. 77%
差	-0. 08%	-0. 07%	-0. 22%	-0. 17%	-0. 64%	-7. 80%

- ※ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しております。また、ファン ドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。
- ※参考指数は、当ファンドが組入れている各資産(マザーファンド)のベンチマーク収益率に、 各基本資産配分比率を乗じて当社にて算出したものです。

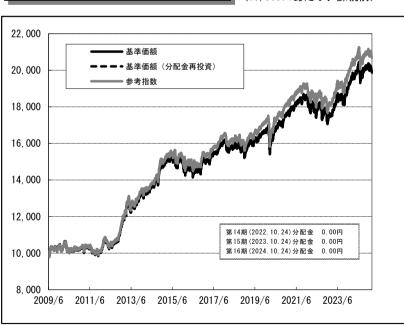
ファンドの状況

	基準日現在	前月末比
基準価額	19,866円	-327円
解約価額	19,866円	-327円
純資産総額	120百万円	-2百万円

※純資産総額は百万円未満四捨五入

基準価額の推移(当ファンド)

設定来分配金合計 20 円 (10,000口あたり、課税前)



- ※当ファンド設定当初10,000として指数化しています。
- ※基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。
- ※基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。 ※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合が あります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】 世界分散型CM

- ※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した
- 運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。 ※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。 ※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】

VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定·運用】

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日: 2025年2月28日

運用環境「 2025年2月]

【日本株式市場】

国内株式市場は下落しました。月前半は、トランプ米大統領がメキシコとカナダ、中国に関税を課す大統領令に署名したことを受けて、関 税が世界経済に与える影響が懸念されたことで下落しました。一方、2024年10-12月期の決算発表を受けて決算内容の良好な銘柄が買 われたことや、為替市場で円安・米ドル高が進行した場面での買戻しなどが株式市場の支えとなりました。月後半は、日銀の追加利上げ 観測の強まりなどを背景に為替市場で円高・米ドル安が進行したことで、輸出関連株などを中心に売りが広がりました。また、米政権によ る対中半導体規制の強化観測などが嫌気され、半導体関連銘柄などが売られたことや米経済指標が相次いで景気の鈍化を示したことも 株式市場の重石となり、月間では下落しました。

【日本信券市場】

国内債券市場では、10年国債利回りが1.370%に上昇(価格は下落)しました。月前半は、12月の毎月勤労統計調査で所得環境の改善が 示されたことが日銀の追加利上げ観測の後押しとなったほか、財務相と経済再生相が相次いで現状をインフレと評したことが金利の上昇 につながりました。月後半は、日本の2024年10-12月期実質GDP(国内総生産)成長率が市場の予想を上回ったことや、日銀審議委員が 利上げに前向きな発言をしたことで日銀の利上げの最終到達地点が切り上がるとの見方が金利上昇要因になりました。一方、月末にか けては日銀総裁が国債買い入れ増額に言及したことや、米長期金利が低下したことで国内長期金利の上昇幅は縮小しました。

【外国株式市場】

米国株式市場は下落しました。月初はトランプ米大統領がメキシコとカナダ、中国に関税を課す大統領令に署名したことが嫌気されたもの の、その後は決算内容が良好な銘柄が買われたことなどが株式市場の上昇につながりました。月後半は、米小売り大手のウォルマートの 業績見通しが市場予想に届かず先行きの消費動向への懸念が強まったほか、米経済指標が相次いで景気の減速を示したことを受けて 売りが強まり、月間では下落しました。

欧州株式市場は上昇しました。月前半は、ロシアとウクライナの戦闘が終結に近づく可能性があるとの期待や、好調な決算を発表した銘 柄が買われたことなどが株式市場の支えとなりました。月後半は、トランプ米大統領の関税を巡る発言を受けて経済への悪影響が懸念さ れましたが、欧州での防衛支出拡大の期待から防衛関連銘柄への買いなどが支えとなり底堅く推移したことで、月間では上昇しました。

【外国債券市場】

米国10年国債利回りは4.21%に低下(価格は上昇)しました。月前半は、国債増発に対する警戒感がやや後退して利回りが低下する場面があった一方、米CPI(消費者物価指数)が市場予想を上回り、FRB(米連邦準備理事会)の追加利下げ観測が後退したことで長期金利は 概ね横ばいで推移しました。月後半は、米経済指標が相次いで景気減速を示したことや、FRBによるQT(量的金融引き締め)の停止観測 などを背景に債券への買いが強まり、利回りは低下しました。

ドイツ10年国債利回りは概ね横ばいでした。月初はトランプ米政権の関税政策に不透明感が強く、リスクを回避する動きから債券が買わ れ、利回りが低下しました。一方、欧州各国が国防費を増やすとの観測から各国の財政悪化につながりかねないとの見方が広がったほ か、ECB(欧州中央銀行)理事が利下げ継続に慎重な発言をしたことなどが金利上昇要因となり、月間では概ね横ばいでした。

【外国為替市場】

米ドル/円相場は円高・米ドル安が進行し、149円台となりました。月前半は、日銀の追加利上げ観測の高まりを受けて国内長期金利が上 昇したことで日米の金利差縮小が意識されました。月後半は、米経済指標が相次いで景気減速を示したことで米長期金利が低下し、米ド ル売りが優勢となったことで円は上昇しました。

ユーロ/円相場は、円高・ユーロ安が進行し、155円台となりました。12月の毎月勤労統計調査の結果や日銀審議委員の利上げに前向き な発言などを受けた日銀の追加利上げ観測の高まりから円高・ユーロ安が進行しました。その後も、米政権の関税政策への警戒感や米 国株式市場が下落したことを背景に円が上昇しました。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】 世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した

運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。 ※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。 ※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】 VAファンド25(適格機関投資家専用) 【設定・運用】 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

> 作成基準日: 2025年2月28日

日本株式マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-3. 79%	0. 23%	0. 04%	2. 60%	53. 28%	315. 86%
ベンチマーク	-3. 79%	0. 22%	0. 03%	2. 59%	53. 24%	312. 93%
差	-0. 01%	0. 00%	0. 01%	0. 01%	0. 05%	2. 93%

[※]騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

くファンド概況>

基準価額	32, 732円
純資産総額	414, 414百万円
組入銘柄数	1,679銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

く資産構成比>

株式	99. 94%
うち現物	99. 02%
うち先物	0. 92%
コール・その他	0. 98%

[※]対純資産総額比

<u><</u> 靴	<組人上位10業種>				
	業種	ファンド	ベンチマーク		
1	電気機器	17. 73%	17. 89%		
2	銀行業	9. 10%	9. 18%		
3	情報・通信業	7. 62%	7. 73%		
4	輸送用機器	7. 26%	7. 32%		
5	卸売業	6. 43%	6. 50%		
6	機械	5. 33%	5. 38%		
7	化学	4. 91%	4. 96%		
8	サービス業	4. 77%	4. 82%		
9	小売業	4. 38%	4. 43%		
10	医薬品	4. 14%	4. 18%		

[※]対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3. 71%	3. 74%
2	ソニーグループ	3. 34%	3. 37%
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	3. 12%	3.14%
4	日立製作所	2. 50%	2. 52%
5	三井住友フィナンシャルグループ	2. 02%	2. 04%
6	リクルートホールディングス	1.83%	1.85%
7	任天堂	1. 83%	1.84%
8	キーエンス	1. 54%	1. 55%
9	みずほフィナンシャルグループ	1. 44%	1. 45%
10	東京海上ホールディングス	1. 32%	1. 33%

[※]対純資産総額比

- *ベンチマークはTOPIX(東証株価指数)(配当込み)です。
- *TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマー ケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。

TOPIX(東証株価指数)(配当込み)(以下、「配当込みTOPIX」という。)の指数値及び配当込みTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社J PX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など配当込みTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及び配当込 みTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、配当込みTOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任 を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責 任を負いません。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】 世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した

運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。 ※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。 ※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】

VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定·運用】

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日: 2025年2月28日

日本債券マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.67%	-1.51%	-2. 41%	-3. 90%	-7. 71%	10. 91%
ベンチマーク	-0.67%	-1.50%	-2. 41%	-3. 90%	-7. 73%	10. 88%
差	-0.01%	-0.00%	0.00%	-0. 00%	0. 01%	0. 03%

[※]騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

くファンド概況>

基準価額	12, 550円
純資産総額	406,389百万円
組入銘柄数	799銘柄

[※]純資産総額は百万円未満四捨五入

く資産構成比>

公社債	99. 93%
うち現物	99. 93%
うち先物	0.00%
コール・その他	0.07%

[※]対練資産総額比

<ポートフォリオ属性値>

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	10.62年	10.47年
修正デュレーション	8. 65	8. 49
複利	1. 32%	1. 32%

[※]利回りは純資産総額に対する値、その他は組入債券評価額に対する値です。

<債券種別構成比>

種別	比率
国債	84. 81%
地方債	5. 88%
政府保証債	1. 26%
金融債	0. 31%
事業債	6. 16%
その他	1. 51%
マントよくセンタ 立くいからし	

※対純資産総額比

< 残存期間別構成比>

残存年数	比率
1年未満	0.00%
1~3年	19. 02%
3~7年	29. 43%
7~10年	17. 70%
10年以上	33. 78%
10年以上	33. 789

[※]対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

_ n					
	銘柄名	クーポン	償還日	残存年数	比率
1	第376回利付国債(10年)	0. 900%	2034/9/20	9.56年	1.00%
2	第368回利付国債(10年)	0. 200%	2032/9/20	7.56年	0. 98%
3	第370回利付国債(10年)	0. 500%	2033/3/20	8.05年	0. 98%
4	第360回利付国債(10年)	0. 100%	2030/9/20	5.56年	0.97%
5	第350回利付国債(10年)	0. 100%	2028/3/20	3.05年	0.94%
6	第363回利付国債(10年)	0. 100%	2031/6/20	6.31年	0. 93%
7	第345回利付国債(10年)	0. 100%	2026/12/20	1.81年	0. 92%
8	第344回利付国債(10年)	0. 100%	2026/9/20	1.56年	0.88%
9	第343回利付国債(10年)	0. 100%	2026/6/20	1.31年	0.87%
10	第346回利付国債(10年)	0. 100%	2027/3/20	2.05年	0. 85%

[※]対純資産総額比

- * ベンチマークはNOMURA-BPI総合です。
- * NOMURA-BPI総合とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する、日本の公募債券流通市場全体の動向を表す投資収益指数 で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ& コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証 するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】 世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した

運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。 ※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。 ※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】

VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

> 作成基準日: 2025年2月28日

外国株式マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-5. 26%	-1. 25%	8. 15%	15. 11%	74. 17%	823. 15%
ベンチマーク	-5. 31%	-1. 17%	8. 31%	15. 41%	75. 16%	854. 15%
差	0. 05%	-0.09%	-0. 16%	-0. 30%	-0. 98%	-30. 99%

[※]騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

くファンド概況>

基準価額	74,674円
純資産総額	598, 487百万円
組入銘柄数	1,206銘柄

[※]純資産総額は百万円未満四捨五入

く資産構成比>

株式	99.99%
うち現物	97. 16%
うち先物	2.83%
コール・その他	2.84%

[※]対純資産総額比

<組入上位10業種>

	業種	比率
1	ソフトウェア・サービス	9.53%
2	半導体・半導体製造装置	8. 18%
3	金融サービス	7. 36%
4	医薬品・バイオテウノロジー・ライフサイエンス	6.96%
5	資本財	6. 90%
6	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6. 73%
7	メディア・娯楽	6. 70%
8	銀行	6.00%
9	一般消費財・サービス流通・小売り	4. 93%
10	エネルギー	3.87%
10		

※業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。 GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に 帰属します。

<組入上位5カ国>

	国	比率
1	米国	74. 90%
2	英国	3. 75%
3	カナダ	3. 08%
4	フランス	2. 83%
5	スイス	2. 49%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	業種	国	比率
1	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米国	5. 22%
2	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米国	4. 27%
3	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	米国	4. 01%
4	AMAZON. COM	一般消費財・サービス流通・小売り	米国	2.86%
5	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	米国	2. 08%
6	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	米国	1. 43%
7	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	米国	1. 27%
8	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	米国	1. 24%
9	TESLA INC	自動車・自動車部品	米国	1. 17%
10	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	米国	1. 07%

[※]対純資産総額比

- *ベンチマークはMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。
- * MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。 「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算した指数です。

MSCIコクサイ・インデックスに関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.はMSCIコクサイ・インデックスの内 容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

[※]業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】 世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した

運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。 ※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。 ※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】

VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定·運用】 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

> 作成基準日: 2025年2月28日

外国債券マザーファンド運用実績

<騰落率・ヘッジ無し>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-1. 95%	-0.99%	1. 23%	2. 04%	18. 59%	88. 40%
ベンチマーク	-1. 68%	-1.15%	1. 21%	2. 25%	18. 70%	88. 64%
差	-0. 26%	0. 16%	0.02%	-0. 21%	-0.11%	-0. 24%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<騰落率・ヘッジ有り>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0. 73%	-0.68%	-1.51%	-0.48%	-16. 19%	12.69%
ベンチマーク	0. 76%	-0.59%	-1. 40%	-0. 25%	-15. 91%	14. 36%
差	-0. 03%	-0.09%	-0. 11%	-0. 23%	-0. 28%	-1.67%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

※ファンドの騰落率は、ヘッジ対象としている外国債券マザーファンドの値動きとヘッ ジによる為替損益を基に、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に 算出した参考値です。

くファンド概況>

基準価額	30.822円
本午 Ш俄	30, 022
純資産総額	186,741百万円
組入銘柄数	896銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<ポートフォリオ属性値>

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.92年	8.97年
修正デュレーション	6. 35	6. 45
複利	3. 45%	3. 45%

※利回りは純資産総額に対する値、その他は組入債券評価額に対する値です。

く資産構成比>

外国債券	99. 34%
うち現物	98. 67%
うち先物	0.67%
コール・その他	1. 33%

※対純資産総額比

く残存期間別構成比>

- \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	. /
残存年数	比率
1年未満	2. 02%
1~3年	27. 32%
3~7年	33. 75%
7~10年	12. 81%
10年以上	22. 76%
マンナム・シス 立 かいからしょ	

※対純資産総額比

く組入上位5カ国>

	国	比率
1	米国	46. 96%
2	中国	11. 12%
3	フランス	7. 13%
4	イタリア	6. 60%
5	ドイツ	5. 59%

※対練資産総額比

/ 40 3 上 14 1 0 80 年 2

< 1	租入上位10路枘>					
	銘柄名	クーポン	償還日	残存年数	比率	
1	米国国債	0. 375%	2026/1/31	0.92年	0.83%	
2	米国国債	1. 375%	2031/11/15	6.71年	0.82%	
3	米国国債	4. 125%	2027/2/15	1.96年	0. 79%	
4	米国国債	4. 125%	2029/3/31	4. 08年	0. 73%	
5	米国国債	4. 375%	2034/5/15	9. 21年	0. 70%	
6	米国国債	0. 625%	2030/8/15	5.46年	0. 61%	
7	米国国債	0. 500%	2027/5/31	2. 25年	0.60%	
8	米国国債	4. 250%	2054/2/15	28.96年	0.60%	
9	米国国債	2. 000%	2026/11/15	1.71年	0. 58%	
10	米国国債	1. 125%	2026/10/31	1.67年	0. 52%	

※対純資産総額比

- *ベンチマークはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)です。
- *FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックス です。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情 報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負 いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。